

## 第1章 業務の概要

### 1 業務の目的

本業務は、沖縄市（以下「市」という。）が整備予定の（仮称）沖縄市多目的アリーナ（以下「本施設」という。）において魅力あるアリーナを核としたまちづくりを促進するため、スポーツの成長産業化、スポーツを通じた地域活性化を実現する基盤として整備・運営されるよう、本施設の現状、イベントの可能性、課題の分析を実施し、本施設の管理運営事業（以下「本事業」という。）において、PFIを含めた事業運営手法の導入の検討を行うとともに、それらを踏まえた収支計画・経済波及効果を調査することを目的とする。

### 2 業務の内容

#### (1) 業務の概要

本業務を実施する目的、内容を整理する。

#### (2) 現状分析、イベントの可能性、課題の分析

##### ア 現状分析

本施設に関するこれまでの検討経過を踏まえ、利用計画等の現状分析・課題整理を行う。

スポーツ・アリーナ等を取り巻く環境の動向分析・課題整理を行う。

沖縄県（以下「県」という。）及び市の経済、観光、スポーツ関連産業、まちづくり等の分析・課題整理を行う。

##### イ 本施設の利用可能性のある団体等へのヒアリング調査

本施設を活用したイベントの可能性に関して、県内外の利用可能性のある団体から意見聴取を行い、潜在的な需要を把握し取りまとめる。

具体的には、スポーツ利用、イベント利用（音楽、エンターテインメント、MICE等）の潜在的需要について、利用可能性のある団体へのヒアリング調査等を実施する。

##### ウ 本施設の整備の有効性等

ア、イの結果を踏まえ、本施設整備の有効性等についてとりまとめる。

#### (3) 事業計画の具体的検証

##### ア 前提条件の整理

類似事例、本業務検討時点での実施設計内容等を踏まえて、利用料金等の収入や維持管理・運営費の考え方について整理する。

##### イ 事業収支計画の検討

前項の前提条件や、本施設の年間スケジュール（イベントカレンダー）案の検討結果を踏まえ、本施設の事業収支を検討する。その際には、ネーミングライツや広告収入等の可能性についても検討する。

**ウ 経済波及効果**

事業収支計画を踏まえて、経済波及効果分析を実施する。

**(4) 事業運営手法の検討**

**ア 維持管理・運営手法の検討**

設置管理許可制度、指定管理者制度、PFI（コンセッション）、普通財産の貸付等の維持管理・運営手法の概要、課題・留意点等を検討する。

**イ 事業条件の検討**

本事業の事業スキームの概要（事業範囲、事業期間、リスク分担等）を検討する。

**ウ 民間事業者への意向調査**

本事業に参画が想定される民間事業者（関連企業、県内・市内企業等）へヒアリング調査を実施する。

**エ VFMの算出**

上記を踏まえて、本事業におけるVFMの考え方について整理する。

**(5) 総合評価・まとめ**

(2) から (4) までの検討結果をとりまとめるとともに、現段階で想定される事業運営手法や事業実施・展開にあたっての方向性について整理する。

**(6) 事業スケジュールの検討**

現段階で想定される次年度以降の事業スケジュール案を検討する。

**(7) 今後の検討課題**

現段階で想定される次年度以降の主な検討課題を整理する。

図表 1-1 本業務の実施フロー

